

群馬県鉱工業指数 令和8年1月分

1. 公表内容

1月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、電気機械工業などが低下したことから、2か月ぶりのマイナスとなった。

○概況

生産、在庫は低下、出荷は上昇で推移

◆1月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	106.8	▲5.6	2か月ぶり－	91.0	▲6.8	2か月ぶり－
出荷	103.6	10.6	2か月連続＋	91.8	2.3	7か月ぶり＋
在庫	191.9	▲14.7	3か月ぶり－	173.5	16.1	10か月連続＋
在庫率	170.2	▲23.8		174.0	8.1	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月連続のプラス、原指数で、7か月ぶりのプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、3か月ぶりのマイナス、原指数で、10か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

（）内は前月比

<生産>低下:化学工業 (▲67.9%)、電気機械工業 (▲12.6%)

<出荷>上昇:輸送機械工業 (29.9%)、食料品工業 (7.8%)

<在庫>低下:化学工業 (▲13.6%)、汎用機械工業 (▲7.8%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:輸送機械工業 (47.5%) / 低下:化学工業 (▲67.9%)

<出荷>上昇:木材・木製品工業 (35.1%) / 低下:情報通信機械工業 (▲17.9%)

<在庫>上昇:その他製品工業 (62.8%) / 低下:木材・木製品工業 (▲17.2%)

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和8年4月末（令和8年2月分）

令和8年1月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

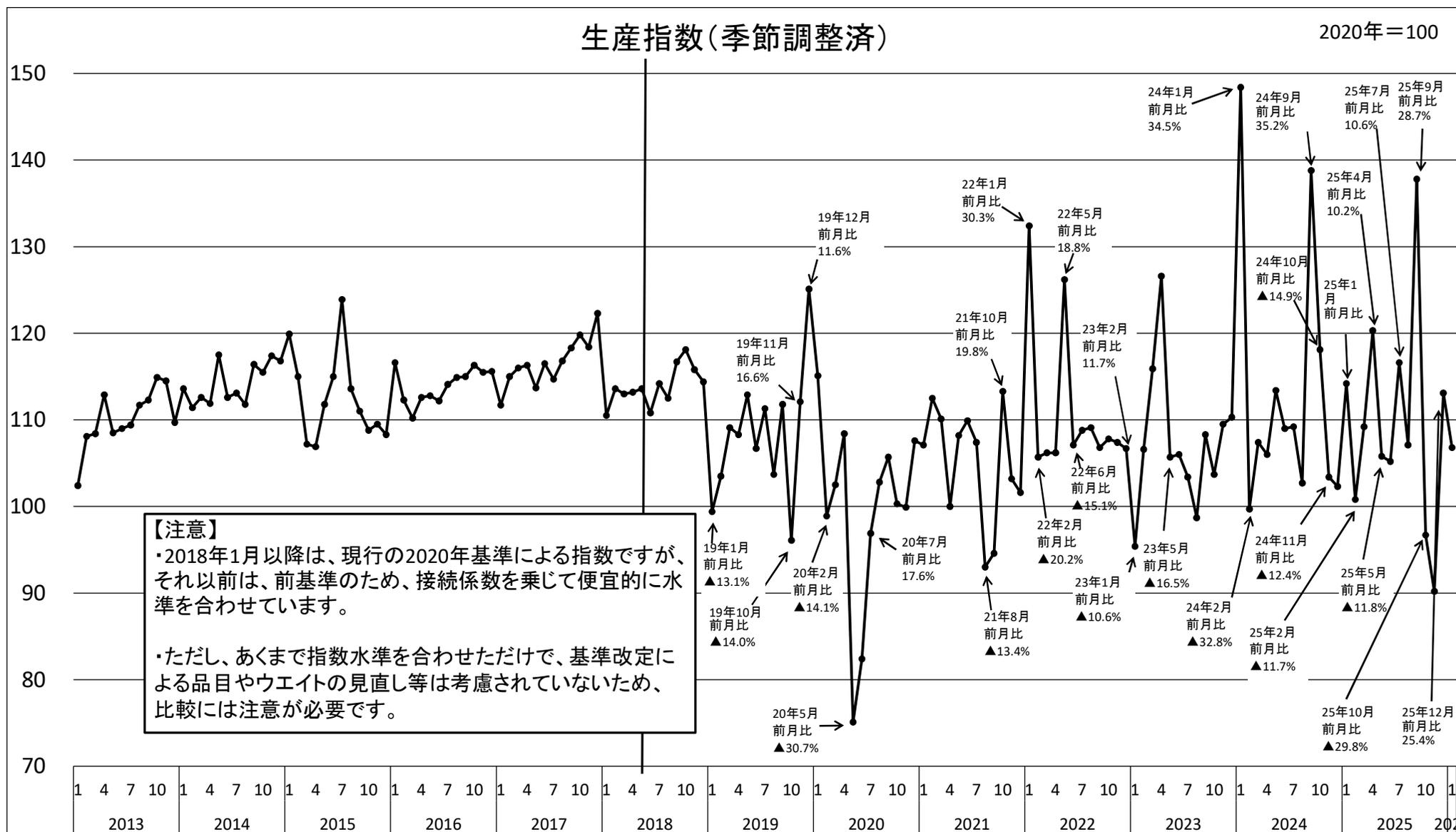
		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	輸送機械工業	8.4	47.5	普通乗用車	シート
		食品工業	2.0	13.1	清涼飲料	スープ
		プラスチック製品工業	1.0	14.9	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製パイプ
	低下	化学工業	▲ 20.3	▲ 67.9	医薬品製剤	
		電気機械工業	▲ 1.7	▲ 12.6	半導体・IC測定器	
		生産用機械工業	▲ 0.9	▲ 26.7	金型	半導体製造装置用関連装置
		業務用機械工業	▲ 0.4	▲ 21.2	娯楽機器	
出荷	上昇	輸送機械工業	9.2	29.9	普通乗用車	ガソリンエンジン
		食品工業	1.2	7.8	清涼飲料	菓子
		プラスチック製品工業	0.9	12.5	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製容器
		金属製品工業	0.6	14.7	飲料用アルミニウム缶	金属製管継手
		汎用機械工業	0.5	13.7	ショーケース冷凍機別置形	コンデンシングユニット(7.5kW以上)
	低下	化学工業	▲ 1.6	▲ 16.9	医薬品製剤	けい素樹脂
電気機械工業		▲ 1.1	▲ 10.5	半導体・IC測定器		
在庫	上昇	食品工業	0.1	2.8	清涼飲料	めん類
		その他製品工業	0.1	62.8	マーキングペン	
	低下	化学工業	▲ 8.1	▲ 13.6	医薬品製剤	
		汎用機械工業	▲ 0.6	▲ 7.8	室外ユニット(エンジンにより圧縮機を駆動)	コンデンシングユニット(7.5kW以上)
		生産用機械工業	▲ 0.5	▲ 7.6	研削盤	シヨベル系掘削機械
		プラスチック製品工業	▲ 0.4	▲ 6.2	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製日用品・雑貨

(注)寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	輸送機械工業	8.4	47.5	普通乗用車
	低下	化学工業	▲ 20.3	▲ 67.9	医薬品製剤
出荷	上昇	木材・木製品工業	0.1	35.1	製材
	低下	情報通信機械工業	▲ 0.3	▲ 17.9	端末装置
在庫	上昇	その他製品工業	0.1	62.8	マーキングペン
	低下	木材・木製品工業	▲ 0.0	▲ 17.2	製材

○群馬県鉱工業指数の動き

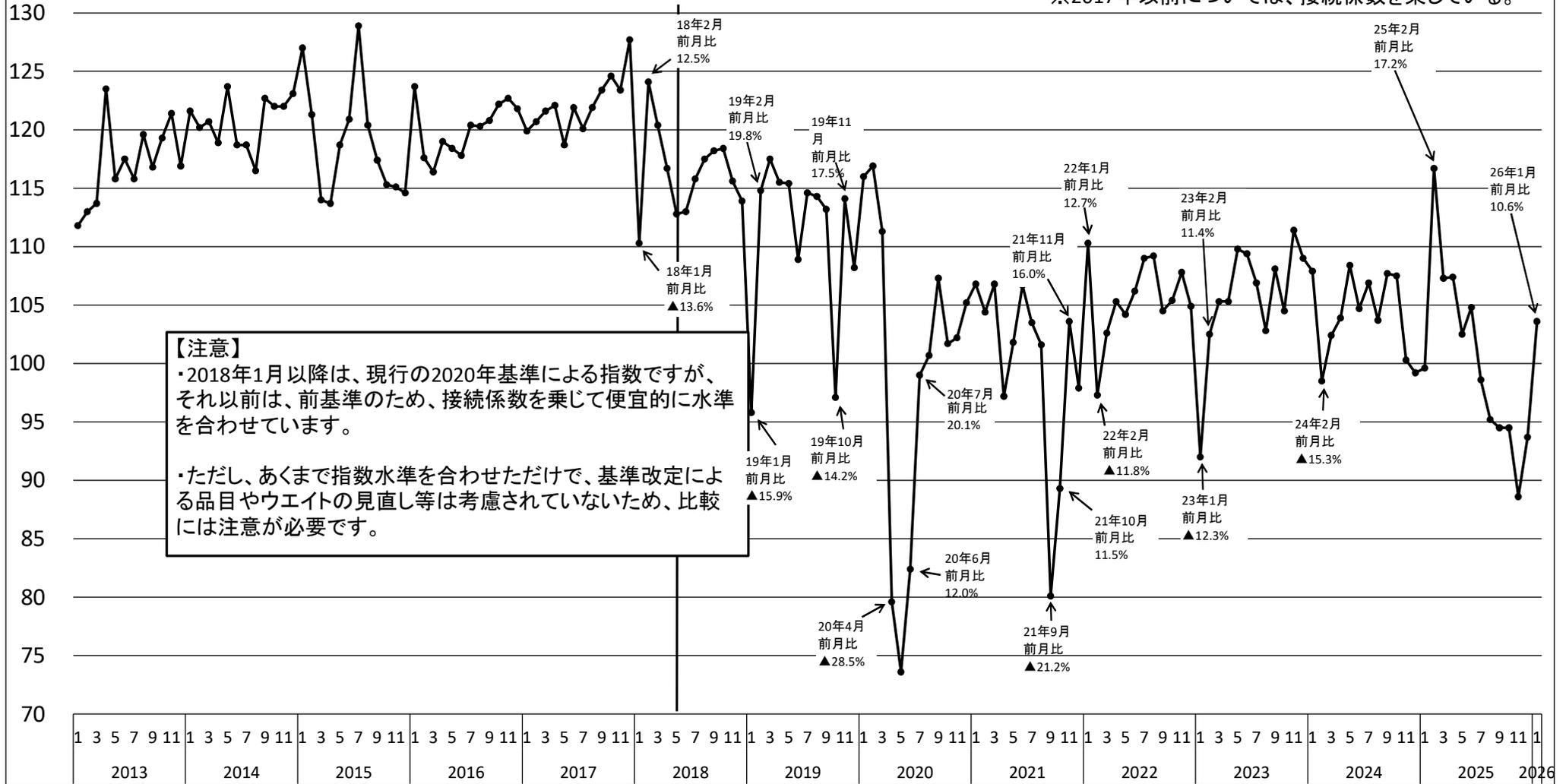


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

2020年 = 100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

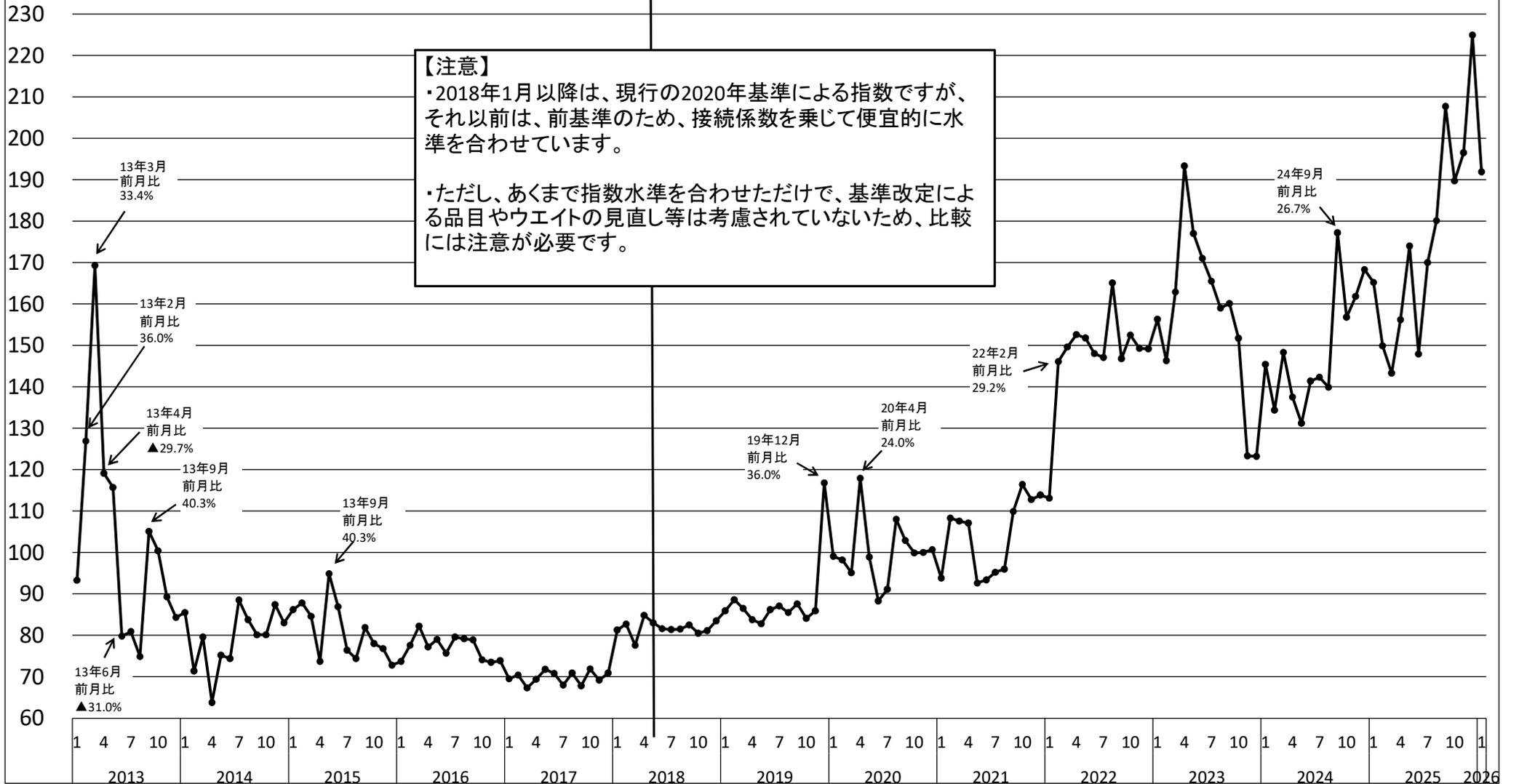


2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100

